

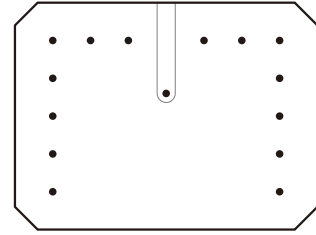
## キット内容

- ・ 本革
- ・ 縫い糸
- ・ 革ヒモ
- ・ 型紙／製作手順書(本紙)

## 用意する道具

- ・ 目打ち(千枚通しなど)
- ・ カッター
- ・ カッターマット
- ・ カッティング定規
- ・ 木づち(ハンマーや金づちでもOK)
- ・ ハトメ抜き 2.4ミリ

## 型紙



## ONE POINT

カジュアルな雰囲気が可愛い作品なので、気負わずざっくりと作ってみてくださいね。  
使っていくうちに、味が出てくる革なので、ぜひ愛用してください♪

- 01 本紙をコピーし、右上の型紙部分を切り抜く。
- 02 革に型紙を当て、輪郭を目打ち(千枚通しなど)でなぞって線を写す。また、点印の中心を目打ちで垂直に突き、革に写す。  
【check!】革パーツは裏表の2枚使用します。
- 03 革をカッターマットの上に置き、カッターと定規で02で付けた線に合わせてカットする。また、同様に02で付けた点印の部分に、ハトメ抜き2.4mmを使って丸穴をあける。
- 04 「スリット用穴」から革の端までまっすぐカットし、スリットを作る(カット位置は型紙参照)。
- 05 0cmにカットした糸を2本用意する
- 06 2枚の革パーツを重ね合わせたら、スリットに近い穴に糸を通し、端を5cmほど残して縫い始める。革の端をかがるようにして糸を次の穴に入れ、縫っていく。
- 07 一番端の穴まで縫ったら、口元を二重にかがってから反対方向に縫い進める。
- 08 始めの穴まで縫い戻ったら、スリット側を二重にかがる。
- 09 縫い始めと縫い終わりの糸の端を2回片結びして留める。このとき、結び目になるべく穴の近くにできるようにする。
- 10 結び目をしっかり引き締め、ほどけないことを確認したら、1mmほど残してカットする。
- 11 目打ちなどを使い、結び目を穴の中に押し込んで隠す。革の反対側も同じ手順で縫う。
- 12 口元から鍵を差し込み、スリットから鍵の穴が出てきたら、革ひもを通す。
- 13 革ひもを結んで鍵を固定したら完成♪